

## 第2章

### 宮古島市総合博物館 30年の概要と歩み

# 寄稿 市町村合併後の博物館について

宮古島市総合博物館協議会  
会長 下地 和宏

1989（平成元）年11月1日、市民待望の平良市総合博物館が開館してから30周年を迎えましたことは喜びに堪えません。「もう30年か」という感慨でいっぱいです。市総合博物館は「宮古の自然と風土」をメインテーマに掲げています。考古歴史、民俗、自然科学、美術工芸の4部門をもつ「宮古文化の殿堂」といえます。「地域に根ざし、地域に学び、地域に支えられ、地域に貢献する」博物館をコンセプトに企画展等の事業が行われていることは周知の通りです。

振りかえれば、1975（昭和50）年以来、「平良市宮古博物館」の設立に向けて史資料・民具等の資料収集が始められました。78（昭和53）年には「民具資料展」、「郷土資料展」を市民会館で開催、翌79年には博物館建設までの暫定措置として、NHK旧社屋に「平良市歴史民俗資料館」が開設されました。1987（昭和62）年には「平良市総合博物館準備室」が設置され、博物館建設に向けて県内、県外の博物館を視察したことが思い出されます。平良市総合博物館は、名護博物館について県内5番目の登録博物館に認定されています。

記念すべき特別企画展第1回は「沖縄県芸術祭『写真部門』展」が開催され、11月には4回もの特別企画展が催されています。

2005（平成17）年10月の5市町村合併で「宮古島市総合博物館」と名称替えになりました。看板は書家の古堅宗和氏が揮毫したものです。宮古島市に移行したことで、企画展・特別展の回数は第1回となり、「現代宮古の作家たちⅧ」が企画され、新たなスタートとなりました。

開館当初から取り組まれた「子ども博物館」で郷土史を子ども目線で行うことの難しさを思い知らされました。今は新しい視点で子ども博物館は取り組まれています。

入館者数は2万6000人を最高に開館11年後には1万人割り込みが続きました。どうすれば市民が博物館に足を運んでもらえるのか、大きな課題の1つでした。休日における児童の入館料無料の措置も講じられました。どのような企画展を市民に公開するのか、議論が続けられました。職員の努力もあり今は1万人をはるかに越えています。

市総合博物館と相提携し文化の向上に資することを目指して博物館友の会は結成されました。講座やフィールドワーク、島外研修などの活動が続けられています。毎年11月には博物館の環境整備作業も行い、全員でふれあう昼食会は会員から喜ばれました。今は友の会が発足した9月に郷土料理に親しむ行事が行なわれています。

最後に新総合博物館に向けての課題を4点ばかり上げておきます。

1つ目に、考古歴史部門の充実を図ることです。遺跡の発掘調査により貴重な資料が数多く得られています。宮古を理解するためにはかけがえのない“もの”であり、考古資料の常設展示コーナーは博物館にとって不可欠なものです。

2つ目に、職員が研究する環境をつくることです。職員の研究成果は「博物館紀要」に反映されることは勿論ですが、自前の企画展にも反映されることだと思います。個人研究もさることながら共同研究に焦点をあてることも必要かと思われれます。

3つ目に、当初からの懸案事項である自然、美術工芸の学芸員を確保することです。学芸員は宮古出身者が望ましいことではあるが、困難であれば県内外の人びとにも目を向けるべきかと思われれます。

4つ目に、「博物館講座」を定期化することです。4分野の専門家をローテーション化すれば年に2回（2分野）開催することは可能だと思われれます。

# 第1節 博物館の概要と30年のあゆみ

## (1) 沿革

宮古島市総合博物館は、宮古の自然と歴史、民俗、文化を明らかにすることを目的に平成元年11月1日（当時は平良市総合博物館）に開館しました。文化財保護の一環として昭和54年に暫定的に設置された平良市歴史民俗資料館の史資料を引き継ぎ、これに自然科学・美術工芸部門を組み入れて、新たに総合博物館として誕生しました。

昭和50年	8月	平良市文化財調査委員会より「平良市立宮古博物館の設立並びにその関連処置について」意見書が提出される。これに基づき平良市民会館4階の一室を資料室にあて、文化財・民具等の資料収集を開始
昭和53年	7～8月 11月	資料館開設に向け、「民具資料展」を開催 「郷土資料展」を開催
昭和54年	11月1日	博物館建設までの暫定措置として、旧NHK社屋を内部改装し「平良市歴史民俗資料館」を開設 61年3月の閉館まで「特別資料展」5回、「資料館講座」3回実施
昭和62年	2～5月 6月 9月21日	博物館建設に関する意見交換会（3回）を開く 市議会において平良市総合博物館運営準備委員会発足（委員長：池間昌彦） 平良市総合博物館準備室を設置（室長：砂川泰長、学芸員補：砂川玄正）
昭和63年	3月29日	博物館建設工事着工～11月10日竣工
平成元年	4月 9月 10月 10月31日 11月1日	常設展示作業を開始 市議会において平良市総合博物館設置条例議決 展示作業終了 平良市総合博物館落成式典 平良市総合博物館開館（館長：砂川泰長、学芸係長：砂川玄正、管理係：平良恵子）
平成16年	11月1日	平良市総合博物館開館15周年記念祝賀会開催（ホテル共和にて）
平成17年	3月31日 10月1日	平良市総合博物館開館15周年記念誌発刊 市町村合併に伴い名称を宮古島市総合博物館に改称
平成29年	8月30日	新博物館建設にむけ有識者、市職員の専門委員からなる「宮古島市総合博物館建設委員会」を設置
平成31・令和元年	4月1日 11月1日	「新宮古島市総合博物館建設」についての所管が教育委員会から振興開発プロジェクト局へ移管 宮古島市総合博物館開館30周年記念式典開催

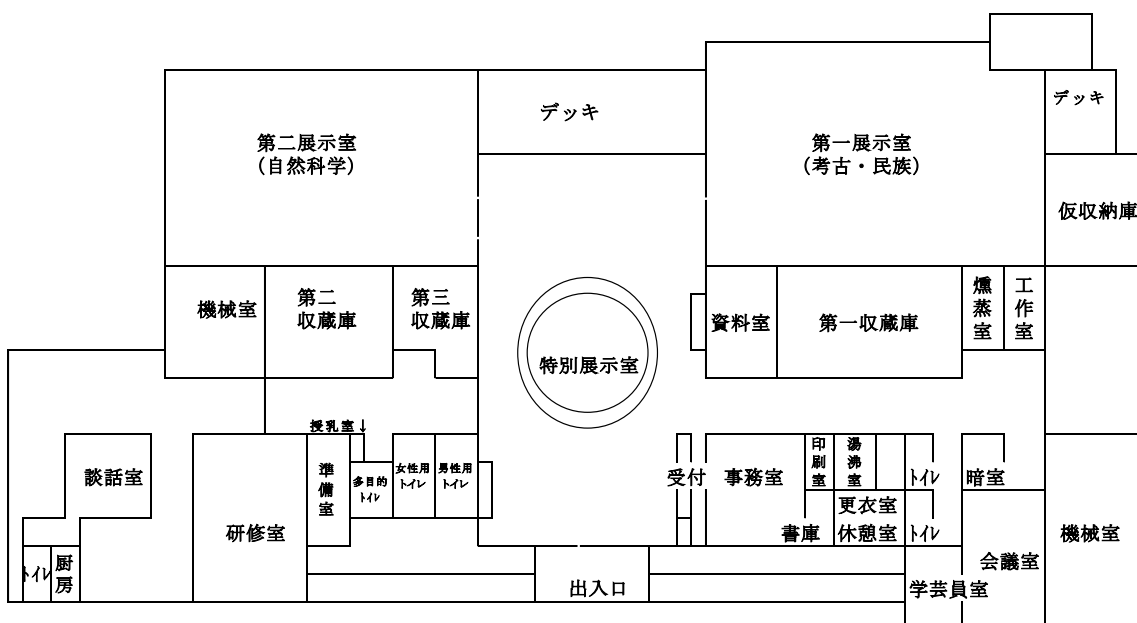
## (2) 博物館の収蔵資料

分類	件数	点数	備考
自然資料	2,388	10,913	『宮古島市総合博物館収蔵資料目録－自然資料編－』(2013)
旧家資料	190	262	『宮古島市総合博物館図録 第1集－旧家資料編－』(2012)
歴史資料	2,282	7,000	『宮古島市総合博物館収蔵資料目録－歴史資料編－』(2014)
民俗資料	3,170	4,493	『宮古島市総合博物館収蔵資料目録－民俗資料編－』(2016)
美術工芸資料	474	650	『宮古島市総合博物館収蔵資料目録－美術工芸資料編－』(2018)
視聴覚資料	184	851	
合計	8,688	24,169	

※「件数」、「点数」は平成30年度分(平成31年3月末)までを記載しました。  
 ※「備考」の収蔵資料の図録・目録に、収蔵資料の詳細が記載されています。ただし、「件数」、「点数」には各図録・目録の発刊以降の収蔵資料数も含まれています。

## (3) 施設説明

宮古島市総合博物館配置図



#### (4) 年度別入館者（平成元年度～令和元年10月末）

	個人			団体			免除			視察 研修	入館者数
	一般	学生	小人	一般	学生	小人	一般	学生	小人		
平成元年度	9,937	297	3,036	1,578	225	2,274	272	0	1,201	328	19,148
平成2年度	15,306	530	4,037	3,209	13	1,483	148	155	1,465	356	26,702
平成3年度	12,690	501	2,698	3,180	26	269	180	96	1,437	1,511	22,588
平成4年度	11,924	497	2,325	1,492	94	378	269	0	1,663	709	19,351
平成5年度	10,050	472	1,701	1,368	92	165	516	4	1,359	449	16,176
平成6年度	10,369	414	1,650	1,885	186	192	425	0	2,122	423	17,666
平成7年度	8,609	343	1,313	1,236	188	101	917	0	1,028	240	13,975
平成8年度	7,182	286	898	2,038	207	357	754	282	1,521	237	13,762
平成9年度	7,095	280	711	1,127	170	410	483	16	878	4,334	15,504
平成10年度	5,997	285	660	2,403	0	275	849	11	1,234	210	11,924
平成11年度	4,964	241	569	597	0	286	1,501	0	1,066	149	9,373
平成12年度	4,828	194	504	793	178	308	611	4	1,285	239	8,944
平成13年度	5,708	193	583	828	0	120	605	9	1,098	217	9,361
平成14年度	6,085	286	506	691	39	129	891	14	1,073	335	10,049
平成15年度	4,897	232	390	646	121	106	861	108	835	218	8,414
15年小計	125,641	5,051	21,581	23,071	1,539	6,853	9,282	699	19,265	9,955	222,937
平成16年度	5,174	268	160	469	105	0	2,312	62	1,149	0	9,699
平成17年度	5,356	232	322	635	54	25	954	38	1,564	0	9,180
平成18年度	6,249	339	429	566	22	0	793	182	989	0	9,569
平成19年度	5,204	228	152	343	106	0	2,771	21	2,076	0	10,901
平成20年度	5,685	195	33	783	0	0	1,414	259	2,060	0	10,429
平成21年度	5,567	184	30	327	0	0	1,179	519	1,466	0	9,272
平成22年度	6,092	163	29	574	0	0	2,395	581	3,272	0	13,106
平成23年度	5,897	183	13	336	243	61	3,201	987	2,551	0	13,472
平成24年度	6,096	136	43	106	138	0	1,770	817	2,055	0	11,161
平成25年度	5,940	129	26	175	170	0	3,049	507	2,421	0	12,417
平成26年度	5,685	164	24	228	0	0	2,704	896	2,509	0	12,210
平成27年度	5,475	109	24	155	0	0	1,093	546	1,516	0	8,918
平成28年度	7,434	162	28	327	0	2	337	2,124	731	3,044	14,189
平成29年度	7,438	148	20	211	0	0	1,087	3,491	1,031	3,245	16,671
平成30年度	8,077	223	35	512	24	5	1,284	1,627	686	2,755	15,228
15年集計	91,369	2,863	1,368	5,747	862	93	26,343	12,657	26,076	9,044	176,422
合計	217,010	7,914	22,949	28,818	2,401	6,946	35,625	13,356	45,341	18,999	399,359
令和元年10月末迄	6,266	113	75	115	0	0	641	1,009	353	4,600	13,172
30年間合計	223,276	8,027	23,024	28,933	2,401	6,946	36,266	14,365	45,694	23,599	412,531

## (5) 宮古島市総合博物館協議会歴代委員名簿

年度	会長	副会長	委員			
平成16年	安谷屋昭	親泊宗二	岡本恵昭	佐渡山正吉	砂川幸夫	仲宗根將二
			普天間裕	与儀千寿子	岡徹	下地正子
平成17年	安谷屋昭	親泊宗二	岡本恵昭	佐渡山正吉	仲宗根將二	普天間裕
			与儀千寿子	岡徹	下地正子	
平成18年	安谷屋昭	砂川幸夫	岡本恵昭	親泊宗二	仲宗根將二	下地敏夫
			与儀千寿子	平良正	岡徹	下地正子
平成19年	安谷屋昭	砂川幸夫	岡本恵昭	親泊宗二	仲宗根將二	下地敏夫
			与儀千寿子	平良正	岡徹	下地正子
平成20年	安谷屋昭	砂川幸夫	親泊宗二	下地敏夫	岡本恵昭	仲宗根將二
			平良隆	島袋正彦	下地正子	仲間伸恵
平成21年	安谷屋昭	砂川幸夫	親泊宗二	下地敏夫	岡本恵昭	仲宗根將二
			平良隆	島袋正彦	下地正子	仲間伸恵
平成22年	親泊宗二	下地和宏	安谷屋昭	下地敏夫	仲宗根將二	砂川幸夫
			国仲富美男	野原敏之	下地正子	仲間伸恵
平成23年	親泊宗二	下地和宏	安谷屋昭	下地敏夫	仲宗根將二	砂川幸夫
			国仲富美男	野原敏之	下地正子	仲間伸恵
平成24年	下地和宏	仲間伸恵	仲宗根將二	安谷屋昭	親泊宗二	長濱幸男
			西里恵子	知念安則	平良隆	佐藤宣子
平成25年	下地和宏	仲間伸恵	仲宗根將二	安谷屋昭	親泊宗二	長濱幸男
			西里恵子	知念安則	平良隆	佐藤宣子
平成26年	下地和宏	仲間伸恵	安谷屋昭	仲宗根將二	長濱幸男	西里恵子
			仲地邦博	島袋正彦	與那覇止	佐藤宣子
平成27年	下地和宏	仲間伸恵	安谷屋昭	仲宗根將二	長濱幸男	西里恵子
			仲地邦博	島袋正彦	與那覇止	佐藤宣子
平成28年	本永清	仲間伸恵	安谷屋昭	仲地邦博	金城透	小禄裕子
			佐藤宣子	瑞慶山昇	大城裕子	新垣則子
平成29年	本永清	仲間伸恵	安谷屋昭	仲地邦博	金城透	小禄裕子
			佐藤宣子	瑞慶山昇	大城裕子	新垣則子
平成30年	下地和宏	稲福政斉	仲地邦博	瑞慶山昇	小禄裕子	岩本大輔
			乾邦夫	砂川誠	大城裕子	佐藤宣子
平成31年 (令和1年)	下地和宏	稲福政斉	仲地邦博	瑞慶山昇	小禄裕子	岩本大輔
			砂川靖夫	砂川誠	大城裕子	佐藤宣子

※平成15年度までの名簿は『平良市総合博物館開館15周年記念誌(平成15年度年報)』に掲載済みのため省略します。

## (6) 宮古島市総合博物館歴代職員名簿

平成元年度 (開館11月1日)					
館長 (兼) 砂川泰長		学芸係 (臨時) 真壁靖人・中野徹・狩俣さとい・小禄裕子		管理・学芸係長 (学芸員) 砂川玄正	
		管理係 平良恵子 (兼)			
平成2年度		平成3年度		平成4年度	
館長	仲宗根將二	館長	仲宗根將二	館長	仲宗根將二
学芸・管理係長	砂川玄正	学芸・管理係長	砂川玄正	学芸・管理係長	砂川玄正
学芸係 (臨時)	真壁靖人	学芸係 (臨時)	真壁靖人	学芸係 (臨時)	真壁靖人
学芸係 (臨時)	小禄裕子	学芸係 (臨時)	小禄裕子	学芸係 (臨時)	小禄裕子
学芸係 (臨時)	中野徹	学芸係 (臨時)	池間くみえ	管理係	松原聡子
管理係	平良恵子 (兼)	管理係	松原聡子	管理係 (臨時)	中野徹
管理係 (臨時)	池間くみえ	管理係 (臨時)	中野徹	管理係 (臨時)	波平智恵美
平成5年度		平成6年度		平成7年度	
館長	仲宗根將二	館長	根間玄幸	館長	根間玄幸
補佐兼管理係長	砂川玄正	補佐兼管理係長	砂川玄正	補佐兼学芸係長	砂川玄正
学芸係長	久貝克博	学芸係長	久貝克博	学芸係 (学芸員)	小禄裕子
学芸係	小禄裕子	学芸係	小禄裕子	学芸係 (臨時)	上里和彦
学芸係 (臨時)	真壁靖人	学芸係 (臨時)	上里和彦	管理係長	平安達也
管理係	松原聡子	管理係	松原聡子	管理係	砂川聡子
管理係 (臨時)	新城玄伸	管理係 (臨時)	平良明義	管理係 (臨時)	友利光宏
管理係 (臨時)	波平智恵美	管理係 (臨時)	波平智恵美		
平成8年度		平成9年度		平成10年度	
館長	砂川栄 (兼)	館長	下地貞彦	館長	砂川玄正
補佐兼学芸係長	砂川玄正	補佐兼学芸係長	砂川玄正	補佐兼学芸係長	砂川明
学芸係 (学芸員)	小禄裕子	学芸係 (学芸員)	小禄裕子	学芸係 (学芸員)	小禄裕子
学芸係	饒平名里美	学芸係 (学芸員)	饒平名里美	学芸係 (学芸員)	饒平名里美
管理係長	平安達也	学芸係 (臨時)	上里和彦	学芸係 (臨時)	上里和彦
管理係	砂川聡子	管理係長	久貝克博	管理係長	久貝克博
管理係 (臨時)	上里和彦	管理係	前里加代子	管理係	前里加代子
平成11年度		平成12年度		平成13年度	
館長	砂川玄正	館長	砂川玄正	館長	与儀隆
補佐兼学芸係長	砂川明	補佐兼学芸係長	砂川明	補佐兼学芸係長	砂川明
学芸係 (学芸員)	小禄裕子	学芸係 (学芸員)	小禄裕子	学芸係 (学芸員)	小禄裕子
学芸係 (学芸員)	中田里美	学芸係 (学芸員)	中田里美	学芸係	棚原知子
学芸係 (臨時)	上里和彦	学芸係 (臨時)	上里和彦	学芸係	上里和彦
管理係長	久貝克博	管理係長	久貝克博	学芸係 (平良市史)	辻井英子
管理係	前里加代子	管理係	前里加代子	管理係長	幸地悟
		管理係	辺土名優子	管理係	下里恵子
平成14年度		平成15年度		平成16年度	
館長	与儀隆	館長	久貝勝盛	館長	砂川玄正
補佐兼学芸係長	砂川明	主幹	砂川玄正	補佐兼学芸係長	前里安男
学芸係 (学芸員)	小禄裕子	補佐兼学芸係長	前里安男	学芸係 (学芸員)	小禄裕子
学芸係 (学芸員)	棚原知子	学芸係 (学芸員)	小禄裕子	学芸係 (学芸員)	棚原知子
学芸係 (臨時)	上里和彦	学芸係 (学芸員)	棚原知子	学芸係 (臨時)	上里和彦
学芸係 (臨時)	伊佐孝道	学芸係 (臨時)	上里和彦	管理係長	上地伸栄
学芸係 (平良市史)	辻井英子	学芸係 (平良市史)	佐藤宣子	管理係	根間綾乃
学芸係 (平良市史)	川満円香	学芸係 (平良市史)	砂川博秋		
管理係長	幸地悟	管理係長	上地伸栄		
管理係	川満仁美	管理係	根間綾乃		

平成17年度		平成18年度		平成19年度	
館長	砂川玄正	館長	下地和宏	館長	下地利幸
補佐兼学芸係長	荷川取明喜	主幹	下地利幸	館長補佐	宮国盛男
学芸係(学芸員)	棚原知子	学芸係長	小祿裕子	学芸係長	小祿裕子
学芸係(臨時)	砂川博秋	学芸係(臨時)	砂川博秋	学芸係	川上文子
管理係長	上地伸栄	管理係長	上地伸栄	学芸係(囑託)	砂川博秋
管理係	立津茂	管理係	立津茂	補佐兼管理係長	福原光勇
管理係	佐久田和子	管理係	佐久田和子	管理係	佐久田和子
平成20年度		平成21年度		平成22年度	
館長	古堅宗和	館長	砂川明	館長	奥平徳松
館長補佐	砂川隆	館長補佐	砂川隆	補佐兼学芸係長	砂川肇
学芸係長	小祿裕子	学芸係長	小祿裕子	学芸係(学芸員)	久貝弥嗣
学芸係	川上文子	学芸係	川上文子	学芸係	楚南満
学芸係(囑託)	砂川博秋	学芸係(囑託)	上里和彦	学芸係(囑託)	上里和彦
補佐兼管理係長	福原光勇	補佐兼管理係長	平良優子	補佐兼管理係長	平良優子
管理係	佐久田和子	管理係	川満啓子	管理係	川満啓子
平成23年度		平成24年度		平成25年度	
館長	奥平徳松	館長	下里典子	館長	下里典子
学芸係長	砂辺和正	補佐	宮国秀正	学芸係長	田名幸吉
学芸係(学芸員)	久貝弥嗣	学芸係長	小渡伸俊	学芸係(学芸員)	砂川史香
学芸係(学芸員)	砂川史香	学芸係(学芸員)	砂川史香	学芸係(学芸員)	国仲香織
学芸係(囑託)	上里和彦	学芸係	下地ひかる	学芸係(囑託)	上里和彦
学芸係(囑託)	花原望	学芸係(囑託)	上里和彦	学芸係(囑託)	饒平名和歌子
管理係長	友利毅彦	学芸係(囑託)	饒平名和歌子	学芸係(囑託)	新田由佳
管理係	川満啓子	学芸係(囑託)	小祿裕子	学芸係(囑託)	久貝かおり
		管理係長	新田由佳	管理係長	安谷屋朝子
		管理係	友利毅彦	管理係	砂川友作
		管理係	安谷屋朝子		
平成26年度		平成27年度		平成28年度	
館長	長濱修	館長	長濱修	館長	上地等
学芸係長	田名幸吉	学芸係長	田名幸吉	主幹	仲宗根健治
学芸係(学芸員)	與那覇史香	学芸係(学芸員)	與那覇史香	学芸係長	親泊宗秀
学芸係(学芸員)	寺崎香織	学芸係(学芸員)	寺崎香織	学芸係(学芸員)	與那覇史香
学芸係(囑託)	上里和彦	学芸係(囑託)	上里和彦	学芸係(学芸員)	寺崎香織
学芸係(囑託)	饒平名和歌子	学芸係(囑託)	饒平名和歌子	学芸係(囑託)	上里和彦
学芸係(囑託)	新田由佳	学芸係(囑託)	新田由佳	学芸係(囑託)	新田由佳
学芸係(囑託)	久貝かおり	学芸係(囑託)	久貝かおり	学芸係(囑託)	亀山明子
学芸係(臨時)	玉元かおり	学芸係(臨時)	佐和田絢香	学芸係(臨時)	佐和田絢香
管理係長	與那城貴子	学芸係(臨時)	砂川奈美子	学芸係(臨時)	砂川奈美子
管理係	砂川友作	補佐兼管理係長	漢那隆子	補佐兼管理係長	漢那隆子
		管理係	手登根保	管理係	手登根保
平成29年度		平成30年度		平成31年度(令和元年度)	
館長	上地等	館長	宮國恵良	館長	平良恵栄
主幹	仲宗根健治	補佐兼学芸係長	平良研三	補佐兼学芸係長	平良研三
学芸係長	親泊宗秀	学芸係(学芸員)	與那覇史香	学芸係(学芸員)	與那覇史香
学芸係(学芸員)	與那覇史香	学芸係(学芸員)	寺崎香織	学芸係(学芸員)	寺崎香織
学芸係(学芸員)	寺崎香織	学芸係(囑託)	新田由佳	学芸係(囑託)	新田由佳
学芸係(囑託)	新田由佳	学芸係(囑託)	久貝かおり	学芸係(囑託)	久貝かおり
学芸係(囑託)	久貝かおり	学芸係(囑託)	亀山明子	学芸係(囑託)	砂川奈美子
学芸係(囑託)	亀山明子	学芸係(囑託)	興儀祥子	学芸係(臨時)	下地真維
学芸係(囑託)	田名克洋	学芸係(臨時)	砂川奈美子	補佐兼管理係長	下地千栄子
学芸係(臨時)	砂川奈美子	学芸係(臨時)	下地真維	管理係	美里泰彦
管理係長	米田美香	管理係長	米田美香		
管理係	上地栄作	管理係	狩俣明		



## 第2節 常設展示

### (1) 第一展示室

#### 考古部門

考古部門では、先史時代無土器期の長間底遺跡やアラフ遺跡、12～18世紀の住屋遺跡などから出土した遺物を展示し紹介しています。

#### 歴史部門

宮古が史書に登場するのは比較的新しく、14世紀になってからのことです。以後、争乱時代、豊見親時代、三間切三頭時代、廃藩置県、旧慣改正期、太平洋戦争と、宮古の人々は様々な体験をしてきました。歴史部門では、これらのできごとに関連する資料を展示し紹介しています。

#### 民俗部門

沖縄の本土復帰後、宮古の人々の生活も大きく変化しました。しかし、昔から引き継がれてきた伝統芸能や民俗行事などは、今もなお各地に継承されています。

民俗部門では、明治から昭和初期のカヤヤー（茅葺き家）を復元し、当時の住居生活を紹介するとともに民具やレプリカ、ジオラマ等を用いて農耕、漁労、信仰、各地の主な民俗行事を紹介しています。

### (2) 第二展示室

#### 自然科学部門

宮古諸島の原形はおよそ1万年前にできたといわれ、島全体が琉球石灰岩で覆われています。自然科学部門では、宮古諸島の成り立ちをはじめ、動物、植物、昆虫、海洋、気象のコーナーを設け、実物資料やジオラマ展示を用いて宮古の自然を紹介しています。

#### 美術工芸部門

他の地域と異なる歴史と風土の中で育まれた宮古の文化は、特色ある織物や焼き物等の美術工芸品を生み出してきました。美術工芸部門では、宮古島市指定文化財となっている「旧家所蔵品」を中心に、宮古の人々が創作や使用あるいは鑑賞してきた美術工芸品を紹介しています。

### 3) 展示室風景

#### 第一展示室



遺跡の出土品



宮古の歴史コーナー



宮古の葬祭と祭祀関連資料



カヤヤー



漁具



農具

#### 第二展示室



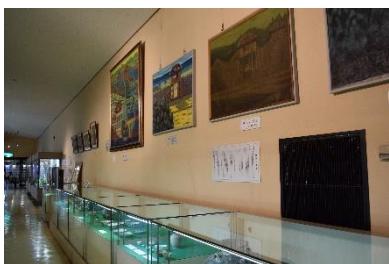
宮古の野鳥



宮古の爬虫類、両生類



宮古の植物



美術工芸資料



忠導氏仲宗根家関連資料



宮古上布

#### ロビー



ミヤコノロジカ



宮古馬「太平号」



宮古の植物と人々の暮らし

## (4) デジタルコンテンツの整備

2012(平成24)年度に、沖縄振興特別推進交付金事業を活用し、宮古島の歴史、民俗、自然等を来館者へ情報を分かりやすく提供するためにデジタルコンテンツの整備を行いました。

### 第一展示室

島尻のパーントゥのジオラマの前に設置されているタッチパネル式端末では、島尻のパーントゥと野原のパーントゥの映像を鑑賞することができます。

御嶽コーナーでは、既存のボタン式のランプ点灯による御嶽の位置紹介に、御嶽の写真パネルが追加され、更にタッチパネル式端末により御嶽映像を鑑賞することができます。



パーントゥのタッチパネル



御嶽のタッチパネル

### 第二展示室

「台風について」と「地球温暖化について」のコーナーの大型モニターでは、2003(平成15)年の台風14号などの映像を鑑賞することができます。

地下水コーナーには、宮古島の地下水の様子を分かりやすくジオラマで再現し、大型モニターにて農業と地下ダムの関係や様子を映像で鑑賞することができます。

宮古上布・針突コーナーにおいても、タッチパネル式端末により映像を鑑賞することができます。



台風・地球温暖化のモニタ



地下ダムのモニター



宮古上布・針突のタッチパネ

### ロビー

博物館ロビーに総合的なコンテンツとして「ものしり博物館」を設置しています。「ものしり博物館」では、写真と映像で宮古の史跡や遺跡、民俗芸能や自然など85点の映像をみることができます。

